



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年1月29日

上場会社名 株式会社アーネストワン

(コード番号：8895 東証第一部)

(URL <http://www.arnest1.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 西河 洋一

問合せ先責任者 役職名 社長室長 氏名 岡田 慶太 TEL：(042) 461-6288

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)
・税金費用の計上は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法を採用しております。
・その他影響額が僅少なもののについて、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容)
・当第1四半期より退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更しております。
(詳細については8頁に記載しております。)
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（非連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	94,258	(9.9)	9,632	(8.4)	9,325	(7.4)	5,409	(5.0)
18年3月期第3四半期	85,750	(32.2)	8,890	(5.6)	8,682	(7.4)	5,153	(16.6)
(参考)18年3月期	130,405		13,987		13,782		8,164	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	82	91	82	28
18年3月期第3四半期	159	83	157	25
(参考)18年3月期	251	08	247	41

(注) ① パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

- ② 期中平均株式数 19年3月期第3四半期 65,239,735株
18年3月期第3四半期 32,244,170株
18年3月期 32,311,637株

- ③ 平成18年9月30日現在の株主に対し平成18年10月1日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。

[経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国の経済は、企業収益が改善しており、設備投資も増加しております。また、雇用情勢に改善の広がりが見られ、個人消費もおおむね横ばいで推移しており、景気は消費に弱さがみられるものの、回復しております。

当不動産業界におきましては、新設住宅着工戸数が増加しており、先行きについても雇用情勢の改善に加え、家計の所得環境などの回復が続けば、需要は底堅く推移していくことが期待されます。しかしながら、当社においては低価格物件を中心に他社との競争は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢のなか、当社は徹底した原価管理と品質の向上に努め、良質な戸建分譲住宅及び分譲マンションを低価格で供給してまいりました。また、営業面におきましては、平成18年4月に藤沢営業所、平成18年7月に名古屋営業所、平成18年8月に京都営業所、平成18年11月に三軒茶屋営業所、小田原営業所、平成18年12月に戸田営業所を新設し、営業力の強化をはかってまいりました。

この結果、当第3四半期の売上高は、942億58百万円(前年同期比9.9%増)となりました。営業利益は96億32百万円(同8.4%増)、経常利益は93億25百万円(同7.4%増)、当四半期純利益は54億9百万円(同5.0%増)となりました。

(2) 財政状態(非連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	104,293	33,391	32.0	510	95
18年3月期第3四半期	75,458	26,190	34.7	805	93
(参考)18年3月期	82,535	29,221	35.4	896	47

(注) ① 期末発行済株式数 19年3月期第3四半期 65,351,677株
18年3月期第3四半期 32,496,954株
18年3月期 32,538,929株

② 期末自己株式数 19年3月期第3四半期 323株
18年3月期第3四半期 46株
18年3月期 71株

③ 平成18年9月30日現在の株主に対し平成18年10月1日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割しております。

【キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△ 31,917	△ 1,145	22,634	5,016
18年3月期第3四半期	△ 11,610	△ 601	7,196	6,740
(参考)18年3月期	△ 1,668	△ 724	6,082	15,445

[財政状態(非連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物は、税引前四半期純利益91億25百万円を計上したものの、季節的要因により第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローが大きくマイナスとなる傾向があるため、前期末に比べ104億28百万円減少し、当第3四半期末には50億16百万円となりました。

また、当第3四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は319億17百万円となりました。これは主に、税引前四半期純利益を91億25百万円計上する一方で、法人税等支払額が63億29百万円、たな卸資産の増加額が277億25百万円、前渡金の増加額が25億41百万円、仕入債務の減少額が44億53百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は11億45百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は226億34百万円となりました。これは主に、長期借入による収入が75億48百万円及び短期借入金の純増加額が163億35百万円であったことと配当金の支払額が12億63百万円であったことによるものであります。

○添付資料

- (要約) 四半期貸借対照表、(要約) 四半期損益計算書、(要約) 四半期株主資本等変動計算書、
- (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

以上

[参 考] 平成 19 年 3 月期の業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	150,000	14,200	8,400

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 128 円 53 銭

(注) 平成 18 年 9 月 30 日現在の株主に対し平成 18 年 10 月 1 日付をもって、普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割しております。

なお、1 株当たり予想当期純利益 (通期) は、当該株式分割後の発行済株式により算出しております。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の営業状況は順調に推移しており、売上高、経常利益及び当期純利益につきましては、平成 18 年 5 月 17 日公表の業績予想に変更はございません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

< 1 株当たり指標の遡及修正に関する参考情報 >

1 株当たり四半期 (当期) 純利益及び 1 株当たり純資産の期間比較を重視して、「第 3 四半期財務・業績の概況」に記載されている 1 株当たり指標について、平成 18 年 10 月 1 日付で実施した株式分割に伴う希薄化を修正・調整した数値を以下に記載します。

	19 年 3 月期 第 3 四半期	18 年 3 月期 第 3 四半期	(参考) 18 年 3 月期
	円 銭	円 銭	円 銭
1 株当たり四半期 (当期) 純利益	82 91	79 92	125 54
潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	82 28	78 62	123 71
1 株当たり純資産	510 95	402 96	448 24
期中平均株式数	65,239,735 株	64,488,340 株	64,623,273 株
期末発行済株式数	65,351,677 株	64,993,908 株	65,077,858 株

[添付資料]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,016	6,740	△ 1,723	△ 25.6	15,445
2. たな卸資産	88,268	60,599	27,669	45.7	60,442
3. 前渡金	5,653	4,231	1,421	33.6	3,111
4. その他	1,932	1,684	247	14.7	1,262
流動資産合計	100,871	73,256	27,614	37.7	80,261
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 土地	2,188	1,391	797	57.3	1,436
(2) その他	645	420	224	53.3	431
2. 無形固定資産	37	47	△ 9	△ 20.5	44
3. 投資その他の資産	551	342	209	61.1	360
固定資産合計	3,422	2,201	1,220	55.4	2,273
資産合計	104,293	75,458	28,835	38.2	82,535
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	6,297	14,573	△ 8,276	△ 56.8	15,670
2. 短期借入金	38,171	27,289	10,881	39.9	21,835
3. 一年内返済予定長期借入金	7,291	23	7,268	31,168.0	23
4. 一年内償還予定社債	60	60	—	—	60
5. 未払法人税等	1,147	1,413	△ 265	△ 18.8	3,735
6. 前受金	1,444	1,116	328	29.4	686
7. その他	11,476	4,589	6,886	150.0	6,758
流動負債合計	65,889	49,066	16,823	34.3	48,769
II 固定負債					
1. 社債	60	120	△ 60	△ 50.0	90
2. 長期借入金	4,621	11	4,609	39,395.7	4,376
3. 退職給付引当金	291	33	258	770.7	41
4. その他	39	36	3	8.6	36
固定負債合計	5,012	201	4,810	2,384.0	4,544
負債合計	70,902	49,268	21,634	43.9	53,313
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	4,227	—	—	—	—
2. 資本剰余金	3,125	—	—	—	—
3. 利益剰余金	26,038	—	—	—	—
4. 自己株式	△ 0	—	—	—	—
株主資本合計	33,391	—	—	—	—
純資産合計	33,391	—	—	—	—
負債及び純資産合計	104,293	—	—	—	—

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資本の部)					
I 資本金	—	4,175	—	—	4,186
II 資本剰余金	—	3,073	—	—	3,084
III 利益剰余金	—	18,940	—	—	21,951
IV 自己株式	—	△ 0	—	—	△ 0
資本合計	—	26,190	—	—	29,221
負債及び資本合計	—	75,458	—	—	82,535

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	94,258	85,750	8,507	9.9	130,405
II 売上原価	77,908	71,233	6,675	9.4	108,415
売上総利益	16,349	14,517	1,831	12.6	21,990
III 販売費及び一般 管理費	6,716	5,627	1,088	19.4	8,002
営業利益	9,632	8,890	742	8.4	13,987
IV 営業外収益	89	79	10	12.8	194
V 営業外費用	397	287	109	38.2	400
経常利益	9,325	8,682	643	7.4	13,782
VI 特別損失	200	0	200	—	5
税引前四半期 (当期)純利益	9,125	8,682	442	5.1	13,777
税金費用	3,716	3,528	187	5.3	5,612
四半期(当期)純利益	5,409	5,153	255	5.0	8,164

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
前期末残高	4,186	3,084	—	3,084	40
当四半期中の変動額					
新株の発行	41	41	—	41	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—
役員賞与	—	—	—	—	—
別途積立金の積立	—	—	—	—	—
四半期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計	41	41	—	41	—
当四半期末残高	4,227	3,125	—	3,125	40

	株主資本					純資産合計
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
	別途積立金	繰越利益剰余金				
前期末残高	13,500	8,411	21,951	△ 0	29,221	29,221
当四半期中の変動額						
新株の発行	—	—	—	—	82	82
剰余金の配当	—	△ 1,270	△ 1,270	—	△ 1,270	△ 1,270
役員賞与	—	△ 51	△ 51	—	△ 51	△ 51
別途積立金の積立	4,500	△ 4,500	—	—	—	—
四半期純利益	—	5,409	5,409	—	5,409	5,409
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	△ 0
当四半期中の変動額合計	4,500	△ 412	4,087	△ 0	4,169	4,169
当四半期末残高	18,000	7,998	26,038	△ 0	33,391	33,391

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	9,125	8,682	13,777
減価償却費	31	21	37
引当金の増加額	287	7	30
受取利息及び受取配当金	△ 0	△ 0	△ 0
支払利息	325	273	370
固定資産除却損	12	0	5
たな卸資産の増加額	△ 27,725	△ 14,045	△ 13,860
前渡金の増加額	△ 2,541	△ 1,360	△ 240
その他流動資産の増減額(増加:△)	△ 533	△ 481	108
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 4,453	△ 63	2,975
前受金の増加額	758	565	135
その他の流動負債の増減額(減少:△)	△ 339	△ 76	162
未収及び未払消費税等の増減額	73	△ 68	△ 30
役員賞与の支払額	△ 51	△ 45	△ 45
その他	△ 34	△ 51	△ 5
小 計	△ 25,065	△ 6,643	3,417
利息及び配当金の受取額	0	0	0
利息の支払額	△ 523	△ 283	△ 402
法人税等の支払額	△ 6,329	△ 4,684	△ 4,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,917	△ 11,610	△ 1,668
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△ 70	△ 90	△ 90
有形固定資産の取得による支出	△ 1,045	△ 476	△ 574
その他	△ 29	△ 35	△ 59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,145	△ 601	△ 724
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	16,335	8,191	2,736
長期借入による収入	7,548	—	4,376
長期借入金の返済による支出	△ 34	△ 11	△ 23
社債の償還による支出	△ 30	△ 30	△ 60
株式の発行による収入	79	251	271
自己株式の取得による支出	△ 0	—	△ 0
配当金の支払額	△ 1,263	△ 1,203	△ 1,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,634	7,196	6,082
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△ 10,428	△ 5,014	3,689
VI 現金及び現金同等物の期首残高	15,445	11,755	11,755
VII 現金及び現金同等物の期末残高	5,016	6,740	15,445

5. 会計処理方法の変更（会計基準等の改正に伴うものを除く。）

（退職給付会計）

当社は退職給付債務の算定にあたり、前事業年度まで簡便法によっておりましたが、当事業年度から原則法による算定方法に変更しております。

この変更は、従業員数の増加により、退職給付債務の金額に重要性が生じたため、その算定の精度を高め、退職給付費用の期間損益計算をより適正化するために行ったものであります。

この変更に伴い、当期首における退職給付債務について計算した簡便法と原則法の差額 188 百万円を特別損失に計上しております。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比較して、売上総利益は 10 百万円、営業利益及び経常利益は 44 百万円、税引前四半期純利益は 232 百万円減少しております。